

自転車マナー指導強化キャンペーン実施

令和8年1月20日(火)朝7時30分から8時まで明ヶ島原のOTE株(旧司ゴム)の東側交差点で、副自治会長、田原地区地域づくり協議会長と顧問で中・高校生の自転車通学生を対象に自転車マナーの向上を目的としたキャンペーンとあいさつ運動を実施しました。

4月には自転車の交通違反に対する改正が予定されています。ルールを守って、事故に遭わない、起こさないようにしましょう！



交通違反切符(青切符)により検挙される違反例

※交通違反(6点未満)をした運転者に交付される通知書 令和8年4月から16歳以上の自転車運転者も対象になります。

信号無視

6,000円

点滅信号を無視した場合
5,000円

一時不停止

5,000円

右側通行

6,000円

携帯電話使用等 (保持)

12,000円

遮断踏切 立入り

7,000円

制動装置 (ブレーキ)不良

5,000円

あいさつ運動 寒い季節が続いています

令和8年2月2日(月)朝7時30分から田原交流センター入口で地区社会福祉協議会の会長、事務局長、地域づくり協議会の会長、顧問と交流センター長であいさつ運動を実施しました。

寒さに負けず、子どもたちはあいさつを交わしながら元気に学校へ歩いて行きました。



たはらようちえん 大根の収穫体験

1月末

地域の方の畑で大根の収穫体験をさせていただきました。太くて大きい大根を両手で持ち、「うんとこしょ！どっこいしょ！」と掛け声をかけながら、まっすぐ上に引っ張るたくましい姿が見られました。収穫後、みんなで収穫した大根の数を数えたり、持ってみて重さを感じたりし、数や重さなどを知る経験にもつながりました。

今回以外にも、ジャガイモやサツマイモの栽培活動において、快く畑を貸してくださるだけでなく、畝の準備や収穫までの野菜の世話など、子ども達の豊かな体験につながるようにと、お力添えをいただいています。地域の方に温かく支援していただき、幸せいっぱいの子も達です。



田原小学校 短縄跳び集会～練習の成果を発揮しました～

1月27日(火)に校内短縄とび集会を行いました。

今年度の短縄とび集会は、「一分間で何回跳ぶことができるか」と、「決められた時間の中で連続で何回跳ぶことができるか」を競いました。子ども達は、冬休み前に決めた自分の目標に向かって、授業や昼休み、家庭で練習に取り組みました。また、1・6年生、2・5年生、3・4年生でペアを作り競い合ったり、励まし合ったりして協力することができました。



田原ふるさとかるた大会

1月24日(土)の田原ふるさとかるた大会には、20名を超える田原小学校の子どもたちが参加しました。

かるたの残りが5枚になり、手を頭の上のせる子どもたちの表情からは緊張が感じられましたが、大会後に「何枚取れた?」「取るの早すぎ!」と話している子どもたちは自然と笑顔になっていました。

田原小の子どもたちや地域の方々、神明中のボランティアの生徒のみなさんと共に、私自身もかるた大会を楽しむことができました。(田原小学校 木村湧斗先生)



【結果】

	順位	氏名	1回目枚数	2回目枚数	合計枚数
低学年	1位	茂松 れんたろう	15	18	33
	2位	河合 桃愛	19	13	32
	2位	加藤 光莉	15	17	32
	2位	伊藤 華	17	15	32
高学年	1位	茂松 颯一郎	14	11	25
	2位	山口 愛莉	6	13	19
	2位	東 快智	12	7	19
大人	1位	木村先生	18	17	35

保護者の方や木村先生も勝負!



田原交流センター講座

交流センターでは、子育て支援・防災・終活・ものづくり・健康づくりなど、地域の皆さまの生活のお役に立てるよう様々な講座を企画・開催しています。

気になる講座がありましたら、お気軽にご参加ください！

申込み、お問い合わせは 田原交流センター ☎0538-35-4269 まで

3月開催の講座

3月4・18日(水) 9:30~11:00

【全2回】フレイル予防に 筋力アップ体操

フレイルとは加齢により心身の活動が低下し、健康と介護の中間の虚弱状態のことを言います。体と向き合う体操をして、早期にこの状態に気づき、対策をしていきましょう。

寝ながらできるやさしい筋トレです。

対象:大人
定員:10人

費用:200円(受講料)

持ち物:ヨガマットかバスタオル
飲み物



3月17・24日(火)13:30~15:30

【全2回】ちょっとのコツで大きく変わる 美文字レッスン

たった2回のレッスンで、美文字に大変身！

縦書きのお名前をメインにレッスンを進めます。

①筆ペンの使い方や基本の点画の書き方

②お名前レッスン(筆ペンやボールペン)

対象:大人
定員:10人

費用:200円(受講料)

持ち物:筆ペン・使用したい筆記用具・線やマスのある紙



3月19・26日(木)10:00~11:30

【全2回】使いこなして楽しもう スマホカメラ教室

スマホのカメラは便利けどどう撮れない・・・などの悩みを解決します。少しの工夫で劇的に変化しますよ！

1回目は座学、2回目に実際に撮影します。

対象:大人
定員:10人
費用:400円

(受講料200円、資料代200円)
持ち物:お使いのスマートフォン
筆記用具



水車の里から No.8 ~地区長コラム~



『地域防災訓練』

今年度の防災訓練はテーマに「人が集まる訓練」を掲げて計画立案していただきました。

昨年度の訓練に参加した中高生から、訓練にゲーム感覚を取り入れてもっと楽しいものにすれば沢山の人が参加するのではないかと意見が出されていきましたので、そういう意図も汲んでの計画でした。未来の防災グッズコンテストや各訓練会場を巡るスタンプラリー、そして何年か振りに行った炊き出し訓練では豚汁を作ってアルファ米と合わせて参加者に試食していただきました。

コロナ禍以降防災訓練は縮小・簡素化しての実施で一部の役員中心の訓練となっていました。しかし、南海トラフの巨大地震が起こる確率が高まってきているといった報道を聞くとのんびり構えているわけにはいかないし、できるだけ多くの方が防災について意識を高め、そして学ぶことが今必要になっているのではないかと感じていました。

一旦縮小したものを以前のような人の集まる訓練に復活させるには大きなエネルギーが必要です。今回の防災訓練の計画は自主防災会長はじめ各関係者が何度も会議を重ね、意見の対立や二転三転してやっとまとまったものでした。そんなやりとりがあった結果が12月7日当日の円滑な進行につながったのだと思います。

反省点はいろいろとありますが、訓練は失敗や反省点があって逆に問題や課題が明確になり、いざという時や今後の訓練に活かせることもあるのではないのでしょうか。

もっと多くの人に参加してもらうには更に工夫が必要ですが、まずは第一歩が踏み出せた今年度の地域防災訓練でした。

花粉症対策、どうされていますか

寒かった時期も大分過ぎ今後は暖かくなりますが、私にとってはとても憂鬱な季節です。実は毎年「花粉症」に悩まされています。皆さんはどうされていますでしょうか。

振り返れば30才頃発症しましたのでかれこれ40年にもなります。当初、目医者さんに掛かったとき、「今年治らなければ、ずっと続く」と言われました。その後転勤に伴い住んだ埼玉県草加市に於いて何のアレルギーかを調べてもらった結果「スギ花粉」でした。従って1月の終わり頃から4月中旬まで「目のかゆみ・くしゃみ・鼻づまり」が続きます。対策として、年間を通して「べにふうき」を飲み、この期間は市販薬を服用していますが、私への効果は限定的です。最近知ったことですが、世界には「三大花粉症」が有り、日本の「スギ」はその一つです。(中日新聞2025年1月28日付サンデー版より)記事の中で、東京農大 鈴木教授は「花粉症は人類へのやさしい警告」と書いています。いずれも人間が便利さを求め、特定の植物が優占的に繁茂し、生態系のバランスが崩れたからだとも言っています。さて、2023年5月、日本政府は「30年後に花粉の発生量を半減させることを目指す」などとする対策を公表しましたが、「2053年」まで悩まなければいけないのでしょうか。一方、スギ雄花を枯らす実験もしていて浜松市などで進められているようです。

日本国民の4割以上の方がかかっていると言われる中、朗報を期待するとともに、即効的な対策があれば、皆さんから私に教えて頂きたいと思います。



田原地区
子育て支援

ほっとポケット

1月15日(木)は、「季節の行事 節分」ということで、鬼の工作と豆まき、お菓子まきをしました。



ティッシュの空き箱を使って、鬼の小物入れを作りました。みんな、どんな鬼が完成したかな？



ボールハウスに鬼のお面を貼り、子どもたちがボールを投げて鬼退治！
子どもたちは「鬼を1人倒したよ！」「ぼくも！」「わたしも！」と口々に教えてくれました。



おにはそと！の掛け声で豆まきをしたあとは、お楽しみのお菓子まき！
みんなでワイワイしながらお菓子を拾うのは楽しいね！
たくさん拾えたかな？



今後のほっとポケットは

2月19日(木)【季節の行事】ひなまつり

3月19日(木) お楽しみ会

お友だちを誘って遊びに来てね！

